



大報 おおおじめ

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
(電話 大根占局 1・69・254番)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 140番)

町の人口 昭和41年12月1日現在推計人口
男 6,084人 計 12,903人
女 6,814人 前月より 10人減

謹賀新年



新春を迎えて

町長 坂元左武郎

明けましておめでとう
いろいろな事情を内蔵してはおりましようが、一般に経済界は、ゆるやかにはありますが景気は上昇気運にあるといわれています。みなさんと共に大きな希望の年であることを願ってやみません。

一方、交通事故の発生は年々増加し昨年中の全国の交通事故による死者は、本町総人口をはるかに上回りました。本町でも三十件を上回った事故が発生、尊い人命を亡くしました。このように交通事故は、私たちの日常生活に大きな恐怖として感ぜられるまでに至り今後この絶滅を期して努力しなければなりません。町政の面におきましては、皆さん方の深い御理解と御協力によりまして、久しく待望されていきました農協合併の実現を見、農業構造改善事業、大根占水田の区画整理事業の推進など、新しい農村づくり農業の近代化に向って前進できる体勢が整いつつあります。他方におきましては、上水道事業はいよいよ着工の運び

になり、学校施設の充実、環境衛生の整備等計画いたしました事業が予定どおり進行実現しつつありますが、道路整備の面等、一部事業が遅れて御迷惑をかねております。今後早期完工をめざして更に努力いたしますが残された問題も多く、皆さん方の御協力を願ひしなければなりません。ことしは、これらの諸施策を足がかりにして、内容の充実をはかり構造改善事業を中心にした農政の推進と共に水産業、商工業の振興に力を注いで参りたいと存じます。

年頭に当って

議長 本釜 清



明けましておめでとう

ございます。

昭和四十一年の町政の歩みを振り返ってみますと、懸念の両農協の合併、六、七月の豪雨災害、水道事業や本格的な圃場整備事業の着手と、やはりこと多い年であったと感じが深い思いがいたします。農家の方々にとっては、米

や甘藷も割によい出来で、たばこ代金も記録を更新しましたし、ますくく年ではなかったかと思ひます。しかし、以前にくらべて、時代のテンポが非常に早くなつていて、一年間の変化も大きく、今後の農家経済というものを思うときに、さらに考えてやらなければならぬと思ひます。町内いたるところでブルトザーが動いており、時代の移り変りを象徴しているようにすが、この動きにおくれな対策をおたがい研究しなければと思う次第です。ことしは、議会議員の改選

の時期に当りますが、国、地方を通じて、政界の腐敗が暴露され、全国的に政治に対する不信感、政治刷新の空気が高まっております。私も地方の政治に関与する者として、不祥事件を他山の石として、いやしくもそのようなことのないよう、謙虚にえりを正し、さらに研鑽に努め、町民みなさまの福祉のために全力を尽さねばならないと心を新たにす次第でございます。町の行政の分野は、世の中の進むにつれてさらに広くなり、本町も幾多懸案をかかえておりますが、私もももさらに勉強し、努力する覚悟であります。町民みなさまのさらに御協力をいただくようお願いいたします。ことし一年、また一家そろって、元氣でお過ごしあらんことを祈念いたします。

市街地^{かんのはま}国道の

駐車を時間規制

ことし二月十日から

恐しい交通事故をなくし
う、という私達の願いも空し
く、悲惨な事故が、相次いで
起つています。

運転者は、もちろん歩行者も充分注意して町内から、一件の事故も起きないようにしたいものです。

町では交通安全町民会議の結成や、交通安全の保持に関する条例を作つて、事故の絶滅をはかつてきましたが、なかなかその効果があがつてないようです。特に神之浜市街地附近は、道路の両側に自動車等が、駐車されているため非常に交通の妨げになっています。

商工会でもこの問題を重視して、神之浜通り会が主体になつて、駐車自しゅくを申し合せ、お互いの協力呼びかかけてきましたが、実行されていらない状態です。

「神之浜の市街地を駐車禁止区域に指定したら」という

よな声は、早くから聞かれていたが、警察でも商店等のことも考え合わせて、駐車自しゆくの申し合せが自主的に守られることを、期待して今日に至つていました。

しかし現在のままでは大きな交通事故のおこることが心配されていますので、この程時間を決めて駐車禁止するこ

とに、県の公安委員会が決定され、ことし二月十日から実施されます。

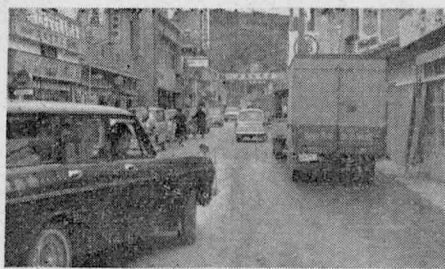
また田代県道は、市街地附近が舗装されたことなどから最高速度の規制が新しく設けられました。こんど設けられた規制の区域は、次のとおりですが、もし今後禁止された時間外でも、今までのように乱雑な駐車がなされ、交通の妨げになるようなことがあれば、これが全面的な駐車禁止区域に指定されることも考えられています。

※時間別駐車禁止に指定された区域は

国道二六九号線のうち、塩屋部落の上杉さん宅附近（薬港入口附近）から、鳥井戸部落の大根占タクシー前までの区間と、同国道と田代県道との交差点（河野写真館前）から富士見旅館下までの田代県道で、この田代県道の時間別

駐車禁止区域は、同時に最高速度を時速四十キロの制限区域に指定されます。

前記駐車禁止区域内では、
ことし二月十日から、毎日午
前七時から同十時までと、午
後三時から同六時まででは、単
車を除いてすべての自動車類
の駐車が禁止されます。



(混雑する市街地附近の交通)

戦時遺品など
資料をお寄

資料をお寄せ下さい

陸上自衛隊国分駐とん隊では、このほど記念館をたてて旧歩兵第四十五聯隊関係を中心にした郷土防衛の関係資料や自衛隊関係の資料を展示することになっています。

旧歩兵第四十五聯隊に所属しておられた方や、その御遺族の方で、次のような資料をお持ち合わせておられる方は、これらの資料を長く保存しておくため、また郷土部隊の偉大な業績を示す生きた資料として長く後世に残すため、寄

すぐ手続きを
農地被買収者給付金

終戦直後、農地を買収された人に対して支給される「農地被買収者給付金」につきまして、町報七月号で、その内容なり、手続きの方法などお知らせしました。

この給付金が支給される人は、町内に約一〇〇人おられますが、これまでに請求された人は半分の一〇〇人にも満たない状態です。○人の申請は、昭和四十二年三月三十一日、つまりことしの三月末日までに請求のないときは給付を受けられないことになっております。

だかねばなりません。もし、前の居住地がわからないときは本籍地から戸籍の附票をもらつて窓口に出していただければ転入の届けを受け付けますしかし、これは住民登録だけで配給通帳は、転出証明がないうと交付されません。

(以下次号)

お知らせ版

県では、畜産講習所の講習生を、次の要領で募集しています。

1、応募資格

(イ) 普通部、中学校を卒業した

者 又はこれと同等以上の
学力を有する者

た者、又はこれと同等以上の学力を有する者

ハ研究第二部、研究第一部を修了した者、県農業講習所

本課の課程を修了した者、
町村又は、農業団体に在勤

2、修業年限、一ケ年（四十

3、講習内容
農業経営全般、家畜、飼料

4、生活特典、全員寮に寄宿

し、月二千円程度の手当が支給されるほか、大学や関

係機関の講師の講義や実習
家畜人工授精講習会が受講

5、経費、食費代月四千円程
度、本代四、六千円

6、願書は、四十二年一月十日から二月二十日まで

7、入所許可、原則として書類の審査と面接によるが、

希望者の多いときは筆記試験があります。

8、入所手続き、願書と次の書類を添えて所長あて提出する。

履歴書、最終学校の卒業証明書または、卒業見込み証明書

明書及び成績証明書、健康診断書、町長、農協長の推

※その他の問い合わせ等は、住

所氏名記入の十五円切手付返信用封筒を同封のこと。

※諸君の所在地は国分市
之段二四四〇番地です。

林道中・桜原線など 年度内完成めざして急ピッチ

四十一年度の建設工事

四十一年度の土木関係建設工事は、当初計画された山村振興林道中・桜原線の開設工事を始め、七月八日前後の集中豪雨による災害復旧工事など、多くの工事が完成、又は年度内完工をめざして急ピッチですすめられています。以下そのおもなものをお知らせします。

まず、山村振興林道中・桜原線は、四十年度で完通した大谷線に接続して、神川中原から桜原まで、統延長二・四〇〇米、幅員四米の道路を三ヶ年計画でつくるものです。ことしは、このうち、一・一八〇米を、工事費四七八万円、町内の竹内組が施工しています。

七月の豪雨災害復旧工事は、どなたもよいお正月を迎えになったことと思います。ことしもぜひ健康で、幸福なよい年でありませう、とともども祈念いたしましょう。さて今月のこよみは……

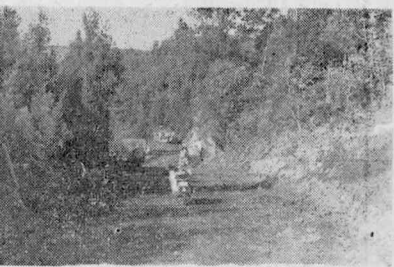
一月のこよみ

一口、元旦。初詣年賀、おとそあげんでの車の運転は絶対になさらぬよう。
二日、初荷。初夢。ことしの



い、寒さが身にしみてきます。かぜなどひかないように。町の消防出初式もこの日。
七日、七草かゆ。
九日、小中高各校の始業。ことしも元気ががん張りましょう。
十五日、成人の日。
本町の式典は、午前十時から、大根占小学校講堂であります。遅れないよう出席しましょう。
十六日、やぶいり。以前は商店などに、奉公している小僧さんたちが親元へ帰る年二回のうちの一。このころではそんなお店などなくなりました。
二十日、大寒。この日を中心に寒さがいちばんきびしくなります。

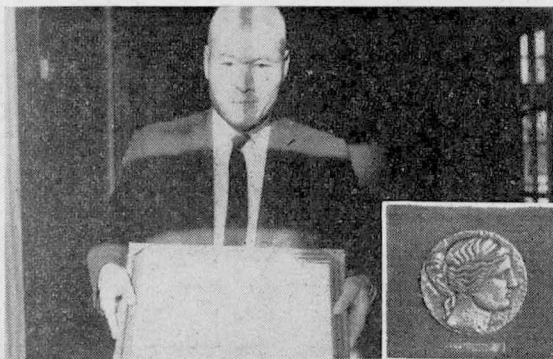
月中旬頃は完成する予定です。池田中学校校庭の災害復旧工事は、落土八二八立方メートルの除去と、一・一〇〇立方メートルの切り取りをする工事で、これを森永組が、四八二万円で、実施中です。



(工事中の林道、中・桜原線)

でかしたぞ 池田小学校 図画コンクールで九州一に

かねての努力が実を結ぶ



(贈られた賞状とタテ)

NHK(日本放送協会)が行なっている「全国図画コンクール」で、池田小学校が優秀な成績をおさめ、関係者から祝福されています。このコンクールは、NHKが毎年行なっているもので、全国各地からの応募校数も非常に多く、権威あるものとして知られています。同小学校は、このコンクールの小学校低学年の部で九州一に選ばれ、学校特賞を受賞し写真のような賞状とタテが贈られました。



統計調査に ご協力を

先月号でもお知らせしましたように、きょう年十二月三十一日現在で、統計法に基づく工業統計調査と、県単の物資流通統計調査の二つの統計調査が実施されます。

大根占校区は、吉元宗太郎、神川校区は、神川清海、池田宿利原両校区は、白井太郎の

池田小学校は、かねてから児童の情操教育に特に力をいれ、担任の鮎川先生の熱心な指導がこの結果を生んだもので、きょう年は、鹿児島市美術館主催の「秋期子ども図画作品コンクール」で五席に入賞するなど、優秀な成績をおさめています。

こんど入賞した人は次のとおりです。(○印は全国入賞)二年、○井上洋子、小平幸郎、三年、○松坂あつ子、木下輝美、○宮崎ひろき、○上吹越まり子、○長崎美智代、四年、前迫勉、半ヶ石優、小平一洋、牧原義蔵、六年、○馬込次光、松坂孝一

※久米教育長の話
こんな嬉しいことはありません。担任の先生や、生徒の皆さんの努力に敬服のほかにありません。今後もうんと努力して一層いい成績をあげていただきたいと思っています。

各氏が調査にまわります。調査の対象は、製造業、卸売り業などです。調査は、絶対に秘密が守られます。安心して正しい申告をしてください。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

獲物の多い
種子 久近海に出漁

漁協 若い八人のグループ

湾内の魚はずり取りつくしてしまつた、終戦直後の頃はあれほど豊富であつたが、なと、年ばいの漁師の方からよく聞かれます。

漁協でも、ほとんど毎年、築磯を設置して養殖をはかつていますが、漁具の発達や技術の向上など漁獲のある条件はそろつていながら、資源はふえていません。

そこで、漁協や、漁協青年部などいろいろな研究調査を重ね、このままではいけない、魚がいなくなればいけないところまでこちらから出てゆこうという気運が起つたのが昭和三十八年頃のこと

城元のAさん(四五才)は農業のあいまに滋賀県のある工場に働いておられましたが、さる十月二十五日仕事で突然の事故で亡くなりました。

家には奥さんと長男のK君のほか中学生二人、小学生二人の五人の子供がいます。

奥さんはかねて聞いていた母子年金のことについて係まで相談にこられました。

奥さんの納付状況を調べてみますと、昭和三十六年四月、(国民年金が始まつた当時)からの保険料納付状況は次のようになっています。

昭和三十六年度 (申請免除) “三十七年度 (申請免除) “三十八年度 (未納) “三十九年度 (申請免除) “四十年度 (申請免除) “四十一年度 (申請免除) “四十二年度 (申請免除) “四十三年度 (申請免除) “四十四年度 (申請免除) “四十五年 (申請免除) “四十六年度 (申請免除) “四十七年度 (申請免除) “四十八年度 (申請免除) “四十九年度 (申請免除) “五十年度 (申請免除) “五十一年度 (申請免除) “五十二年 (申請免除) “五十三年 (申請免除) “五十四年度 (申請免除) “五十五年 (申請免除) “五十六年度 (申請免除) “五十七年度 (申請免除) “五十八年度 (申請免除) “五十九年度 (申請免除) “六十年度 (申請免除) “六十一年度 (申請免除) “六十二年 (申請免除) “六十三年度 (申請免除) “六十四年度 (申請免除) “六十五年 (申請免除) “六十六年度 (申請免除) “六十七年度 (申請免除) “六十八年度 (申請免除) “六十九年度 (申請免除) “七十年度 (申請免除) “七十一年度 (申請免除) “七十二年度 (申請免除) “七十三年度 (申請免除) “七十四年度 (申請免除) “七十五年度 (申請免除) “七十六年度 (申請免除) “七十七年度 (申請免除) “七十八年度 (申請免除) “七十九年度 (申請免除) “八十年度 (申請免除) “八十一年度 (申請免除) “八十二年度 (申請免除) “八十三年度 (申請免除) “八十四年度 (申請免除) “八十五年度 (申請免除) “八十六年度 (申請免除) “八十七年度 (申請免除) “八十八年度 (申請免除) “八十九年度 (申請免除) “九十年度 (申請免除) “九十一年度 (申請免除) “九十二年度 (申請免除) “九十三年度 (申請免除) “九十四年度 (申請免除) “九十五年度 (申請免除) “九十六年度 (申請免除) “九十七年度 (申請免除) “九十八年度 (申請免除) “九十九年度 (申請免除) “百年度 (申請免除)

毎月納めなかつたばかりに
このような気の毒な人が

国民年金

ん。なぜ、母子年金が支給されなかつたかを各項について考えてみます。

(イ)の場合死亡日の前日から三年目の三十八年度の保険料(申請免除もしてない。)が未納になっている。(四十年)度から四十一年度まで申請免

年の一月から種子・屋久近海に初の船出をしました。

最初の頃は、漁場に不案内のことや、なれないことなどから、水揚げも少ないでしたが、なれるにつれて漁獲もあがり、今では、一操業(大体二三日)に多いときは、七万円の位の水揚げがあるようになりしました。

いろいろな準備の都合で、最初は、川崎静彦さん一人でまかされたが、以後準備のできた仲間の人たちがつぎつぎに出漁、今では合計八人になっています。

漁業権の関係から、漁はすべて一本釣で、おもな漁獲物は、レンコダイ、アラ、チビキ、タルメなどです。

※波之平組合長の話

最近の沿岸漁業は、非常に漁獲がへつて漁民の生活は苦しくなつています。

種子、屋久近海に出漁したからという計画は、前からあ



(組合長といつしよにグループの人たち)

善意

の話題

ったのですが、資金の関係で実現していませんでした。

幸い、若い組合員の方たちの意欲と、町からの援助等が、あつて実現したわけです。

しかし、決してこれで満足できるものではありませんので、更に大島近海まで出漁できるように体制を整えてゆかねばならないと思います。

……金額は少ないですが、一生懸命働いてもらったお金です。このお金が、少しでも役にたてば僕もうれしいです。

これは、きよ年の十二月のはじめ頃、町社会福祉協議会にて、お金を添えてよせられた手紙の一部です。

差し出し人の住所も名前も書いてありません。郵便局の消印もはつきりしません。が、釧路(或は姫路)地方で働いて居られる人ではないかと考えられます。手紙の字から、まだ若い人のように考えられ、感心な心がけに係では深く感激しています。

紙上を通じて、厚くお礼申しあげます。

錦江園にも

埼玉県にお住いの、伊集院久乗さん(町内島浜出身)は入園中のお年寄りにと、二千百を、田代町出身の異議、柴立芳文氏と、根占地区信用組合から立派な庭木をいただきました。

厚くお礼申しあげます。

成人式は、おとなになつたことを自覚し、自から生き抜こうとする青年を祝う励ます式典です。

質素な服装で遅れないように出席しましょう。

式は、十五日午前十時から大根占小学校校講堂であります。

国民年金未加入者の加入促進については、機会あるごとにお願ひしてはいますが、次の期間に生れた人は、います。国民年金に加入されないと年金はもらえなくなります。早く加入して下さい。

大正五年四月二日から昭和六年四月一日まで生れた人。

奥さんは、事故等のことを考へると保険料は毎月納めていなければ、私のように何ももらえなくなるので今後本町からこのようなことのお知らせいよう皆さんにお知らせしたいと言っておられました。

※いよいよ新学期

九日から各学校は三学期にはいりました。

お正月にはじまるこの学期は、四月の学年初めと違つたたいせつな意義があります。

三月の卒業、就職、進学まであと九十日。実質的に勉強できるのは、七十日前後です。そこでまず、お正月でゆるんだネジを締めなおし、早く新学期に対する心構えがもてるよう、おとなも、こどももいっしょに努力したいものです。

※晴れ着のしみぬきのころ

お正月の晴れ着は、よごれをよくおとしてからしまつてください。よごれをおとす場合、だいいじなことは、よごれの種類をたしかめることです。しょうゆ、酒、お茶などのしみは、しみのまわりにきりぐいをあて、ぬるま湯をふくませたガーゼでしみの上からたたきます。これを繰り返したんかわかしてからぬるま湯の石けん水で同じ方法をくりかえすと、とれます。

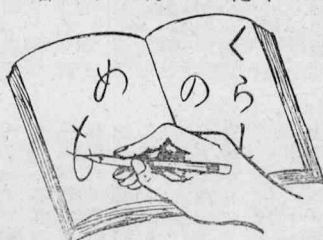
おしろい、コヒビなどのしみも前者の第一段階の手順のあとペンジンをつくませたガーゼでたたきとれます。

同じ手順をふんで、えりあかはアルコール、果汁やあせのしみは、アンモニア水、インクはしゅう酸でそれぞれしみぬきをします。

よごれをおとしたらその部分にゆるいアイロンをかけ、さらに、衣類全部に、よく風を通してからしませてください。

※お正月の食生活

正月料理といえはおもむき主食に、魚、肉、卵などが中心になります。さといも、豆類、大根、にんじんほうれん



草などもえられますが、どうも前者におされがちになります。おもちはご飯より食べすぎる傾向がありますし、お休で、運動不足という悪条件も重なつて、お正月は胃腸にとつて最悪の季節です。

お正月は、何よりも食事のバランスをとるのことが必要で、できるだけ生野菜とか、みかん、りんごなどのくだ物をせいぜいいただくように心がけたいものです。七日の七草がゆなどは、おいに推将できる食事といえます。

※こたつまわりの手仕事

年賀の客も終わり、晴着やお正月用の諸道具の整理が済んだら、一日ゆっくり休養をとってください。

といつても主婦はただぼんやり一日を過ごすとはできません。いから、こたつにあたりながら年賀状の整理などはいかがでしょう。

ご主人への年賀状、お子さんへのものなど、それぞれ別に、すみに穴をあけ、リングで止めておくと、来年、年賀状を出す目安にもなり住所録ともなります。各地で町名地番の変更が行なわれてはいますので、整理しておくと重宝します。

またお正月にとつた写真もぜひアルバムに入れて整理しておきましょう。

そして疲れたらごろりと横になつてうたたねをするような一日をぜひ作ってください。